

7才の交通安全プロジェクト 全国の小学校に横断旗 83,158 本を寄贈！

こくみん共済 coop 〈全労済〉（全国労働者共済生活協同組合連合会 代表理事 理事長：廣田 政巳）は、未来ある子どもたちを交通事故から守っていく取り組み「7才の交通安全プロジェクト」において、2022年9月に全国1,662校の小学校に83,158本の横断旗（ピットくん・コーすけコラボ横断旗含む）を寄贈し、寄贈先の一つである東京都葛飾区立西小菅小学校で寄贈式と子どもの交通安全に関する意見交換会を行いました。

当会では、引き続き、子どもたちが交通事故に遭わない社会を目指し、取り組んでまいります。



東京都葛飾区立西小菅小学校での横断旗寄贈の様子

左：東京都葛飾区立西小菅小学校 原田校長

右：こくみん共済 coop 渡邊常務執行役員



意見交換会の様子

原田校長よりいただいたコメント

本校（葛飾区西小菅小学校）では、交通事故から子どもたちを守るために日常的に声掛け指導を継続して行っており、あわせて、学年に応じた交通安全教室などを警察と連携を図りながら取り組んでいます。また、本校では、地域の方にご協力いただきながら登下校時の見守り活動を行っており、今回寄贈された横断旗を活用することで、この見守り活動がより可視化され、地域全体に広がっていくと良いと考えています。

子どもたちと接する中で、教員の指導によって交通安全の規範意識は育まれていますが、一歩学校の外に出ると、どうしても自分たちの想いを優先して行動しやすい傾向にあると感じています。「7歳の交通事故が多い」ことは区の研修会などで報告を受けていましたが、「7才の交通安全プロジェクトの『私のまちの7才の交通安全ハザードマップ』として交通事故の発生状況が可視化され、自分たちのエリアに則してみるとことができ、わかりやすいと思いました。

<7才の交通安全プロジェクトとは>

小学校にあがり行動範囲が広がる7才児は、大人よりも目線が低く、まだ充分に注意力が育まれていないために、歩行中の交通事故による死傷者数が突出して多いというデータがあります（公益財団法人交通事故総合分析センター調べ）。

当会では、このデータに着目し、未来ある子どもたちを交通事故から守るため、交通事故抑制に取り組んでいます。

（公式サイトURL）<https://www.zenrosai.coop/anshin/7pj.html>



<これまでの主な取り組み>

1. 横断旗の寄贈

共済商品の利用を社会課題の解決にも繋げるため、2020年6月から通年の取り組みとして、「マイカー共済」見積もり1件につき1本の横断旗を全国に寄贈しています。

これまでに約 753,000 本(※)の横断旗を全国の児童館・小学校などへ寄贈することができました。
※ピットくん・コーすけコラボ横断旗含む

2. 交通安全デジタル絵本を公式サイトで公開

子どもと親の交通安全意識を高めることを目的に、親子で楽しみながら交通安全について学ぶことができるデジタル絵本「ふしぎなふしぎなマジカルメガネ」STORY1~4を公式サイトで公開しています。

3. 金沢大学との共同研究の実施

2019年11月から、金沢大学との共同研究をスタートし、7才児を中心とした子どもたちの目線や行動を調査して、交通事故から子どもを守るための具体的な実験・分析と改善に取り組んでいます。

<こくみん共済 coop>

正式名称：全国労働者共済生活協同組合連合会。

たすけあいの生協として1957年9月に誕生。「共済」とは「みんなでたすけあうことで、誰かの万一に備える」という仕組みです。少子高齢社会や大規模災害の発生など、私たちを取り巻く環境が大きく変化しているなか、こくみん共済 coop は、「たすけあい」の考え方や仕組みを通じて「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」にむけ、皆さんと共に歩み続けます。

◆こくみん共済 coop たすけあいの輪のあゆみ：<https://www.zenrosai.coop/web/ayumi/>



たすけあいの輪をむすぶ

<リリースに関する問い合わせ先> こくみん共済 coop ブランド戦略部

〒151-8571 東京都渋谷区代々木2-12-10 電話：03-3299-4232／Email:koho@zenrosai.coop

<ご掲載・ご取材に関するお問い合わせ先>

株式会社ユース・ブランディング センター 担当:藤井、河名、川上

Tel:03-6821-8699 / Fax:03-6821-8869

藤井:090-7900-7866 / s-fujii@ypcpr.com

河名:090-7900-2756 / k-kawana@ypcpr.com